

福祉生活病院常任委員会資料

(令和元年6月26日)

【件名】

- 1 旧中央病院本館の医療機器廃棄作業における油流出への対応について
(病院局総務課) …… 1

病 院 局

旧中央病院本館の医療機器廃棄作業における油流出への対応について

令和元年6月26日
病院局総務課

平成31年2月28日に旧中央病院本館で発生した医療機器冷却油の流出について、対応が終了しましたので、その状況について報告します。

1 油流出と対応状況の概要

- (1) 流出日時 平成31年2月28日(木) 午前10時25分頃
- (2) 流出場所 旧中央病院本館正面玄関前
- (3) 流出の状況

廃棄物処理業務を委託していた業者が、廃棄する医療機器(放射線治療装置)を解体した部品等を搬出中に、機器の一部である冷却オイルタンクを転倒させ、冷却用オイルタンクから潤滑油が流出したものの。

(4) 流出した油

・油は一般的な潤滑オイルで、流出量は約90リットルと推定。

(5) 対応状況等

① オイルマット、オイルフェンスの設置

事故発生当初よりオイルマット、オイルフェンスを江津地内及び千代川へ向かう水路数カ所に設置し、油膜等の吸着及び除去を、水田への水引が行われる直前まで実施。

② 高圧洗浄やバキュームによる吸引(2/28~5/10の間に計8回実施)

③ 事故発生当初より地元土地改良区、地元自治会への説明を複数回実施。

④ 水田に水引きされた5月23日までの間に4回の水質検査を行ったが、油分は確認されなかった。

(6) 6月20日時点の状況

・千代川への流出は確認されていない。

2 江津地区内水路の洗浄範囲

